



世界が自己を見失う中

令和7年9月25日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

世界の混乱は、世界が自己の指針や根幹を喪失することが、その解決を与えないものであり、新しい世界の提案を求めることは、それら喪失に対して新たな未来の実現を模索できるものである。

これらは人類が、新たな未来への参加を求めるとき、今日人類に与えられた機器が、その進歩において大きなプレゼンスを与えることに対して、理性という選択を提案するものである。

これらは欲望主義という風潮に対して、理性という正しい選択を国際社会が共有し、世界と未来への責任を行うことは、新たな世界と未来の実現を与えるものである。

全ての自己主張が対立を与えるならば、対話と理性における合意は平和を可能とするものである。

今日世界は歴史の岐路に自己を有する。これらは未来における新たな技術文明は、人類の理性における選択を要求するものである。

これらは政治がその自己における自覚を求め、世界と未来への責任を自己として新たな世界の実現を求められるものである。

これらは最も崇高は選択であり、未来という現実への正しい基盤なのである。

これらは新たな対話という世界への提案であり、対話は合意を与えるものである。

政治は常に国民の先頭にあり、未来という現実を実現するものである。

選択は、未来を実現する現実なのである。

それらは優れた知性における現実と結果であり、それが政治に求められる資質なのである。